

「Neurosurgical Emergency」 投稿規定

- (1) 脳神経外科の救急領域およびその関連領域に関する基礎的、臨床的研究、症例報告を主として掲載します。
- (2) 原則として当学会の会員の方の論文を掲載させて頂きます。
- (3) 他誌に掲載されたもの、あるいは掲載予定のものは、二重投稿として掲載できません。複数の文章や図表が同一、あるいは内容がきわめて酷似している場合は、掲載をお断りします。
- (4) 論文の採否は、査読委員の審査を経たのち編集委員会で決定いたします。また、原稿の一部改正をお願いするか、編集委員会の責任において訂正することがあります。
- (5) 原稿は以下のように準備してください。
 - 1) 投稿原稿は原則として Word (Macintosh または Windows) で作成し、メール添付で編集事務局まで送信してください。送信時には、使用機種、使用 OS、使用ソフト、原稿のファイル名を明記し、必ずバックアップをお手元に残しておいてください。
 - 2) 写真は JPEG 形式か TIFF 形式のファイルで投稿してください。
 - 3) 表は本文の最後に張り付けてください。
 - 4) 論文は、以下の順で構成してください。
題名 (日本語)
著者氏名 (日本語)
所属 (日本語)
要旨 日本語で記載してください。
背景、方法、…など項目ごとに分けず、改行なしとしてください。
Key Words (原則英語 5 個以内)
Corresponding author (投稿責任者) 氏名・所属・住所・メールアドレス
本文 (日本語)
はじめに・対象および方法・結果・考察・結語（まとめ）の順としてください。
COI (利益相反)
IRB (倫理審査)
症例報告では患者あるいはご家族からの書面での承諾、臨床研究では倫理審査委員会の承認を得て下さい。
例 本報告は個人情報に十分配慮し、研究の内容については倫理審査委員会の承諾を得ている。
文献
英文タイトル
英文氏名
英文所属
英文要旨
Objective, Methods, … など項目ごとに分けず、改行なしとしてください。
(英文添削を編集局から外部業者へ依頼する場合があります)
Figure legends (原則英文で記載) 表がある場合、最後に張り付け。使用するフォントは、日本語の場合 MS 明朝 12 ポイント、英語の場合は Times New Roman 12 ポイントとしてください。
行間は 1.5 行としてください。
英文論文の場合も同様に、英文タイトル・英文氏名・英文所属・Corresponding author・英文抄録・本文・COI・References・Figure legends・Table の順番でお願いします。
英文論文の場合は、あらかじめ英文添削した原稿で投稿し、その際に英文添削証明書を添付してください。編集局にお任せ頂ける場合は、こちらで行いますが後日実費を編集局から請求させて頂きます。
5) 英文タイトル・英文氏名・英文所属・英文要旨・Figure legends などの英文表記については、

編集委員長の判断にて掲載しないことあるいは日本語での記載も可能とします。

その場合、英文目次には掲載されないことを了承してください。

- 6) 数字は算用数字、度量衡単位は CGS 単位 (m, cm, mm, nl, dl, ml, kg, g, mg) を使用してください。
- 7) 組織標本は、染色法と倍率を示してください。
- 8) 略語を使う場合、本文中の最初に使う部分でフルスペル（略語）を記載してください。
例 画像診断 Computed Tomography (CT) では高吸収領域があり、また Magnetic Resonance Imaging (MRI) では……
Primary Neurological Life Support (PNLS) の有用性が証明された。
- 9) 引用文献は、以下のような形式でお願いします。
雑誌—著者名（著者の間は半角、で区切る）：題名。雑誌名 卷：頁-頁、西暦発行年
書籍—著者名（著者の間は半角、で区切る）：題名。編集者名。書名、版数、出版社名、
発行地、西暦発行年、頁-頁、著者名は 3 名以下とし、それ以上は他（日本語の場合）あ
るいは et al（外国語の場合）と記入してください。
文献番号は引用順（アルファベット順ではありません）とし、本文中の引用箇所に必ず数
字の肩番号をつけてください。
例 PNLS コースの実績からも証明されている^{1,2,5-7)}。

引用文献記載の例

雑誌の場合

英文

Davis DP, Peay J, Serrano JA et al: The impact of aeromedical response to patients with moderate to severe traumatic brain injury. Ann Emerg Med 46: 115-1221, 2005

和文

豊田 泉, 橋本孝治, 吉田隆浩, 他: ドクターヘリ運用の特別なミッション—山間部での運航
—. 救急医学 38: 1375-1377, 2014 本の場合

英文

McComb JG, Hyman S, Weiss MH: Lymphatic drainage of cerebrospinal fluid in the cat. Shapiro K, Marmarou A, eds. Hydrocephalus. Second edition, Raven Press, New York, 1984, 83-98.

和文

前田 剛, 片山容一: 頭部外傷. 太田富雄, 川原信隆, 西川 亮, 他編. 脳神経外科学, 11 版, 金芳堂, 京都, 2012, 1609-1782
「カンマ ,」「ピリオド .」は半角としてください。

- 10) 図は JPEG 形式か TIFF 形式で、図の番号をファイル名として別々に保存してください。
ワードの本体に張り付けたり、エクセルのシートとしないでください。
- 11) 表はワードの論文本体の最後に張り付けてください。表の幅が、A4 縦の横幅に収まるよ
うに調整してください。
- 12) 論文は出来上がり 6 ページまで無料ですが、それ以上は 1 ページ当たり 15,000 円を頂
きます。

図表は 1 枚が原稿用紙 1 枚に相当し、原稿用紙 5 枚が 1 ページに相当します。
これを参考に、原稿に長さ、図表の数に注意して投稿してください。なお校正を依頼した
ときに、論文の内容を大幅に変更することには対応いたしかねます。

- 13) カラー印刷をご希望の場合は、別途 1 ページ 30,000 円、以降 1 ページ増すごとに 20,000
円を頂きます。追加料金の金額は、校正を依頼するときにお知らせいたします。
料金は請求書が届き次第速やかに学会指定の口座へ入金してください。
学会発表で用いた図表をそのまま引用する場合、カラー表示に注意して投稿してください。
カラーの元原稿を白黒での掲載を希望する場合、あらかじめ投稿者自身が白黒に変換して
から投稿してください。

単純にカラー原稿を白黒にすると、図表の意図するところが表現できないことがありますので注意してください。

カラーで投稿された場合は、カラー印刷追加料金に同意されたと判断させていただきます。

14) 別刷りは10部2,000円、10部増す毎に1,000円とさせて頂きます。

別刷りの発送は、機関誌刊行後しばらくしてからとなります。

別刷りの申し込みは、著者校正を依頼する際にお聞きします。別刷り申し込み後の変更はできません。

料金は請求書が届き次第速やかに学会指定の口座へ入金してください。

15) 論文の受理証明書が必要な方は、事務局まで遠慮なくお申し出ください。

16) 機関誌発行の目安は、No.1が7月、No.2が12月、No.3が学術総会特集号（抄録集）として2月頃となります。

受理された学術論文は、No.1かNo.2に掲載されます。

論文を掲載する号については編集委員長が決定いたしますので、投稿者の希望に沿えない場合もあります。

17) 査読終了後の論文再投稿は2か月以内でお願いします。

6か月経過しても論文の再投稿が行われない場合、その論文は取り下げられたと編集局で判断させていただきます。

特別な理由がある場合は遠慮なく編集局へご連絡ください。

(6) 論文等の著作権（著作権法27条、28条の権利を含む）は、当学会に帰属させて頂きます。

学会は、当該論文等の全部または一部を、当学会のホームページ、当学会が認めたネットワーク媒体、その他の媒体において、任意の言語で掲載、出版（電子出版を含む）できるものとします。この場合、必要により、当該論文の抄録等を作成して付すことがあります。

(7) COIについて

本誌に投稿する著者全員は、COI状態を論文投稿時に明らかにしてください。

著者が日本脳神経科学会会員の場合には、昨年の脳神経外科学会COI自己申告書オンライン登録がすでに完了している必要があります。

投稿責任者は、論文末（文献の前）に本論文に関するCOI状態を明記してください。

(8) 研究や症例報告における個人情報への配慮、インフォームドコンセントの取得方法、倫理審査委員会（認定臨床研究審査委員会）の審査と承諾、情報公開、有害事象発生等については、適切に対応してください。

編集局が倫理規定に抵触する疑いがあると判断した場合は、掲載可否の判断材料として倫理委員会の承諾を証明する書類の提出を求めることがあります。

(9) クリエイティブ・コモンズ（CC）ライセンスについて

本誌は完全オープンアクセスであり、CCライセンスを使用しています。

本誌のCCライセンスの詳細は、CC BY-NC-ND（表示—非営利—改変禁止）4.0国際ライセンスで、作品のクレジットを記載し、非営利目的で元の作品を改変しないことで使用できます。



(10) 必ずCorresponding author（投稿責任者）を任命してください。

Corresponding authorは論文全体について責任を持つ著者で、必ずしも筆頭著者である必要はありません。

Corresponding authorは、論文投稿前に論文の内容を確認し、またこの投稿規定に論文の構成が合っていること、論文全体に著作権の問題がないことを確認してください。

投稿された論文の記載方法が投稿規定と異なる場合は、査読者に論文をまわす前に編集局からCorresponding authorへ修正の依頼をさせていただきます。

論文の査読結果・校正・その他連絡などは原則Corresponding authorにさせていただきます。

Corresponding author以外に連絡を希望する場合は、投稿時その旨を明記してください。校正は2週間以内に印刷所へ提出してください。

(11) 原稿の送り先、その他のお問い合わせは下記にお願いします。

原稿は原則としてメール添付で下記メールアドレスまで送信してください。容量が大きい場合、CD、DVD、USBでの投稿も受け付けます。

〒 569-8686

大阪府高槻市大学町 2-7 大阪医科大学 医学部 脳神経外科学教室内

Neurosurgical Emergency 編集局 鰐渕 昌彦

TEL : 072-683-1221 (代) FAX : 072-684-6443 (直)

E-mail : journal_jsne@ompu.ac.jp

投稿規定改訂 2017 年 2 月 2 日

投稿規定改定 2018 年 2 月 1 日

投稿規定改定 2019 年 10 月 8 日

投稿規定改定 2023 年 2 月 6 日

論文提出前の確認事項

論文の構成

和文題名

Neurosurg25-1_ 投稿規定 .indd 226 19/11/28 11:57

Neurosurg Emerg Vol. 25, No. 1 2020 227

日本語著者氏名

日本語所属

要旨 日本語で記載してください。

背景、方法、…など項目ごとに分けて、改行なしとしてください。

Key Words (原則英語 5 個以内)

Corresponding author (投稿責任者)

氏名・所属・住所・メールアドレス

本文 (日本語)

はじめに・対象および方法・結果・考察・結語 (まとめ) の順としてください。

COI (利益相反)

倫理

文献

英文タイトル

英文氏名

英文所属

英文要旨

Objective, Methods, … など項目ごとに分けて、改行なしとしてください。

(英文添削を編集局から外部業者へ依頼する場合があります)

Figure legends (原則英文で記載)

表

使用するフォントの確認

使用するフォントは、日本語の場合 MS 明朝 12 ポイント、

英語の場合は Times New Roman 12 ポイントとしてください。

行間は 1.5 行としてください。

図表の確認

図の保存は JPEG か TIFF で行って下さい。

図の番号をファイル名として、別々に保存して下さい。

原画カラーを白黒で掲載希望の場合は、あらかじめグレースケールに変換して下さい。

表は論文の最後に張り付けてください。

横長の表の場合、A4 縦の横幅に収まるようにして下さい。

Corresponding author の指名

Corresponding author は論文全体に責任を負います。必ず指名して下さい。

カラー印刷・超過原稿料金の確認

論文は出来上がり 6 ページまで無料ですが、それ以上は 1 ページ当たり 15,000 円を頂きます。
図表は 1 枚が原稿用紙 1 枚に相当し、原稿用紙 5 枚が 1 ページに相当します。
カラー印刷をご希望の場合は、別途 1 ページ 30,000 円、以降 1 ページ増すごとに 20,000 円を頂きます。

再投稿期限・校正原稿提出期限の確認

再投稿期限 2 カ月
校正原稿の提出期限 2 週間

著作権の確認

図表の無断転用や改変は著作権法に抵触します。

著作権保有者からの承諾書が添付されない場合は掲載できません。

クリエイティブコモンライセンスを導入している出版物からの引用は、下記条件の範囲内であるならば、許諾なしに図を論文へ引用可能です。

1. 出典を明記
2. 商用以外（例 学術雑誌への投稿など）
3. 改変しない

COI の確認

倫理の確認

Neurosurg25-1_ 投稿規定 .indd 227 19/11/28 11:57

228 Neurosurg Emerg Vol. 25, No. 1 2020

IRB（倫理審査について）

所属機関倫理委審査委員会の承諾を受けていることを明記すること

例 本研究は○○○病院倫理審査委員会の承諾を受けている。
本研究は○○○大学臨床研究審査委員会の承諾を受けている。

なお編集局より委員会承諾書の PDF 提出を求めることがあります。

2019 年 8 月 30 日

各 位

Neurosurgical Emergency
前編集局長時 松前光紀

人を対象とする医学系研究の論文投稿において 遵守すべき倫理指針について

謹啓

平素は日本脳神経外科救急学会の事業に格別の御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
私たちの大部分が加入している日本脳神経外科学会では、2017 年に「学会発表や論文投稿において遵守すべき研究倫理指針」を制定し、
その中で、発表する研究に適応される法令（臨床研究法）や各種指針（ヘルシンキ宣言や人を対象とする医学系研究に関する倫理指針等）を明記しました。
皆様には、すでにご存じのように、日本脳神経外科学会学術総会などの演題登録において、

それらの遵守を求めているところでございますが、今後は、日本脳神経外科救急学会の学術集会、講習会、その他の研究集会ならびに本機関誌における発表の際にも同様の対応が必要と考えております。

また、症例報告については、厚生労働省の「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取り扱いのためのガイドンス」や日本脳神経外科学会の「症例報告を含む医学論文および学会発表における患者プライバシー保護に関する指針」に則した対応が必要となります。

すなわち、発表される研究や症例報告における個人情報への配慮、インフォームドコンセントの取得方法、倫理審査委員会（認定臨床研究審査委員会）の審査と承諾、情報公開、有害事象発生等について正しい対応がとられていなければなりません。

つきましては、日本脳神経外科救急学会の発表や論文投稿におきましては、以上の点について十分ご理解いただき、適切な対応をお願い申し上げます。

なお、日本脳神経外科学会ホームページ（<http://jns.umin.ac.jp/jns/ethicalreviewboard>）に関連規則等の資料を掲載しておりますので、ご参照いただきますようお願い申し上げます。

謹白